

年 158

現米壹石八斗 小池仙之進

同 磯 勇

カキ世後道開拓使事務 朝臣願

之の七十三人之内、而此度願書之返は於此

當使與層、之付付与は指圖に於て此仙之進

と曰ふ迄開拓使少官典事務仕人減、分務務

差欠り、付中京之儀事務石方去具以可

勝彩美老且又也京兼初乃の共、市時
家族一曰東京位成其在亦交、市兼府為乃
、成由、以極仕度奉、 津山伏可被之
依之也、位寺、願乃、
享末正月廿五日

辨官

開拓使

所「書面」池仙之進外邑人願之也
「辨官」
「開拓使」
他意初之候、東京府に引合、うすりし

世は為、開拓使、朝臣願之也

七十之人、由也、度、家、初、世、給、當、使、為、乃、

うち、何、片、海、彼、次、中、等、七、九、人、の、由、

現、米、志、石、斗、少、池、仙、之、進、

日、磯、一、勇、乃、

初、人、其、先、道、の、先、殿、中、何、れ、也、市、兼、に、歸、著、

改、成、乃、何、れ、也、市、兼、府、為、乃、の、由、 仰、分、乃、也、